

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年6月1日

部局等名	教育推進部	課かい名	社会教育課	推進責任者氏名	仲手川 武
------	-------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	ノートパソコンの使用に際し、会議等で一定時間離席する際はふたを閉じることを徹底した。
	具体的内容	パソコンを長時間使用しないときは電源を切り、短時間の離席時はノートパソコンのふたを閉じることを徹底する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	これまで同様に、プラスチックや古紙等の分別を徹底するとともに、再利用できる事務用品は1か所にまとめ、意識的に利用した。
	具体的内容	ファイルや封筒、その他事務用品は繰り返し使用する。また、資源のリサイクルのためプラスチックごみや古紙等の適切な分別を徹底する。	
3	取組項目	E. その他	課員に対し、熱中症研修の受講、及び朝礼における課長からの意識啓発により意識啓発を図った上で、現場においても定期的な休憩の確保、積極的な水分・塩分補給に取り組んだ。
	具体的内容	夏季の屋外作業時は定期的に休憩し、水分・塩分を摂取し、熱中症対策を徹底する。	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

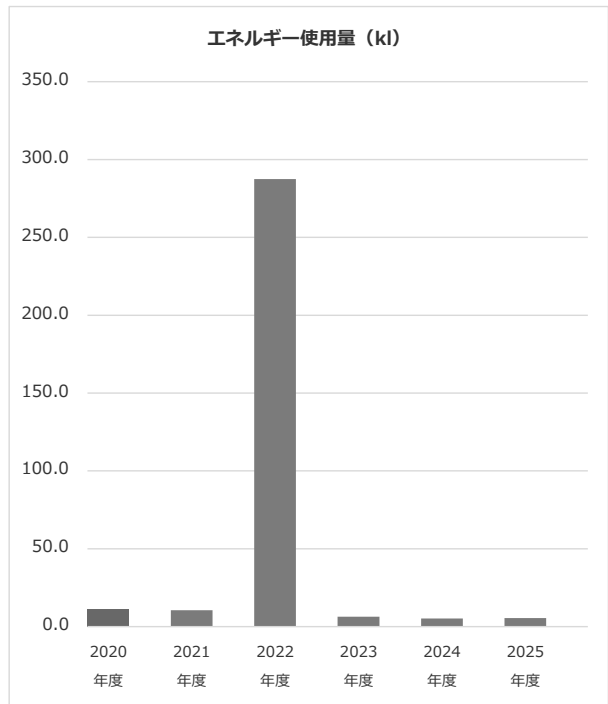
実績	前年度比	4.9%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	暑い気温の上昇の状況において、空調使用により電気使用量の増となったため			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	428.0	410.0	11141.6	249.0	204.0	214.0
エネルギー使用量(kl)	11.0	10.6	287.5	6.4	5.3	5.5
対前年度比(%)	—	-4.2%	2617.5%	-97.8%	-18.1%	4.9%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	梅田文化財収蔵庫	計画	空調機設備・熱源機の起動時刻、設定温度・湿度の適正化に努めます。
		実績	空調機設備・熱源機の起動時刻、設定温度・湿度の適正化に努めた。
2	文化財調査事務所	計画	空調機設備・熱源機の起動時刻、設定温度・湿度の適正化に努めます。
		実績	空調機設備・熱源機の起動時刻、設定温度・湿度の適正化に努めた。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	業務時間内は外出を要する職員が中心であり、担当で集まったの研修実施が困難であったため書面での開催とし、重点取組項目や取組目標について共有した。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修と併せて書面で実施し、法令順守を確認した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年6月1日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>日々の廃棄物の削減や離席時のPCの開閉などに継続的に取り組んだことで、課員が環境配慮に関する当たり前の取組として、意識の向上がみられたことは評価できる。一方で、エネルギー使用量全体としては目標未達になっているが、昨今の気温の上昇等を鑑みれば空調使用は避けられないのが実情である。</p>	<p>これまでの取組を継続するとともに、ロゴチャットの使用やPCを利用した打合せの実施など、環境配慮と業務効率化に取り組む。なお、空調使用については、使用方法を工夫など、できる限りの取組を進めていく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月22日

部局等名	教育推進部	課かい名	博物館	推進責任者氏名	須藤 格
------	-------	------	-----	---------	------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	計画的な消耗品の購入や裏紙等の再利用を進めるとともに、閉館後は事務室以外の空調を速やかに停止するなど、適切な管理に努めた。
	具体的内容 事務用品教育事業用品の計画的な管理と再利用を図るとともに、空調機器が適切に稼働しているか管理する。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	統計年報の電子化や各ワークショップ等のイベント情報をSNS等で積極的に発信する取り組みを進め、電子化の推進に努めた。
	具体的内容 定期刊行物や広報活動の手法を見直し、可能な限り電子媒体への移行を進める。	
3	取組項目 E. その他	週休日等の関係で職員間の出勤日はずれることがあるため、日々の業務伝達にはロゴチャットやメールを活用して情報共有に努め、作業の重複や同時進行を防ぎ、時間外勤務の削減に努めた。
	具体的内容 役割分担の明確化により、事務効率の向上や業務の見直しに努め、時間外勤務の削減を行うとともに、定時退館に努める。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

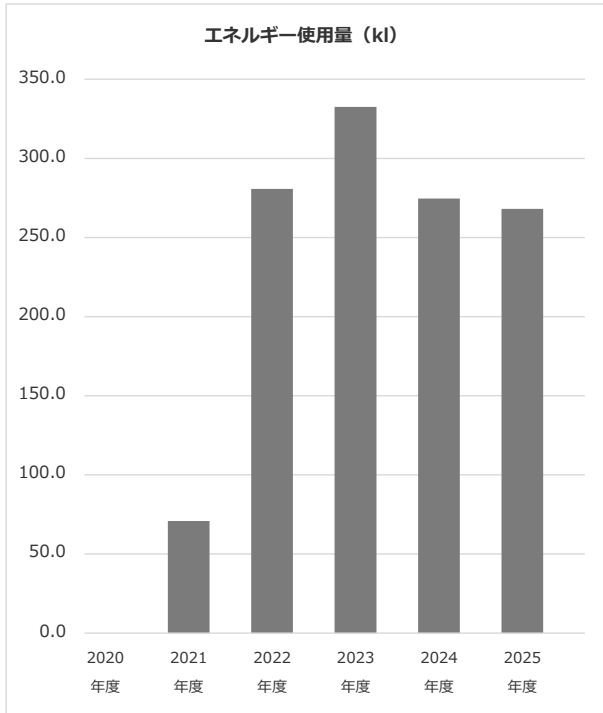
実績	前年度比	-2.4%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	閉館後、事務室以外の空調を速やかに停止することや時間外勤務の削減に努めることで目標を達成することができました。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	0.0	2743.0	10876.4	12890.2	10643.1	10391.8
エネルギー使用量(kl)	0.0	70.8	280.6	332.6	274.6	268.1
対前年度比(%)	—	#DIV/0!	296.5%	18.5%	-17.4%	-2.4%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	博物館	計画 空調機設備・熱源機の起動時刻、設定温度・湿度の適正化に努めます。また設備機器の保守・管理に係る業務委託の適切な執行に努めます。
		実績 計画どおり適正な運用を行いました。
2	0	計画 0
		実績
3	0	計画 0
		実績



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月13日に実施（対象者6名中6名参加。） C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認し、博物館という施設及び事業特性を改めて認識し、その特性を加味した上で取り組みを進めることを共有した。
法令遵守確認研修	■ 実施	業務の関係で、担当者が全員で集まったの研修実施が難しかったため、書面での開催とした。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 5月20日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
消耗品の計画的な使用や裏紙の再利用、閉館後の空調管理など、日常業務における省エネルギーや廃棄物削減に取り組んでいる。また、統計年報の電子化やイベント情報のSNS発信を通じて情報共有の充実を図り、作業の重複防止や効率的な業務運営にもつながっている。	今後も電子化や資源活用の取組を継続するとともに、職員間の情報共有をさらに円滑にし、業務効率化や時間外勤務の軽減に努める。小さな工夫の積み重ねにより、引き続き省エネルギーや業務改善を推進していきたい。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和 8 年 5 月 29 日

部局等名	教育推進部	課かい名	小和田公民館	推進責任者氏名	浅井 志子
------	-------	------	--------	---------	-------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象: 全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	館内空調の設定温度を事務室でコントロールすることで適正温度に保つ事ができた。敷地内散水は可能な限り井戸水を使用した。
	具体的内容	館内空調の設定温度を事務室でコントロールすることで適正温度に保つ。敷地内散水は、可能な限り井戸水を使用する。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ペーパーレス化の推進、両面印刷・集約印刷・裏面利用を徹底、資料の減量化を徹底した。
	具体的内容	ペーパーレス化の推進、両面印刷・集約印刷・裏面利用を徹底、資料の減量化を徹底する。	
3	取組項目	E. その他	ペーパーレス化の推進、両面印刷・集約印刷・裏面利用を徹底、資料の減量化を徹底した。
	具体的内容	グリーンカーテン育成、職員及び利用者への水分摂取及び帽子日傘の使用の呼びかけ熱中症予防を行う。	

【対象: グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

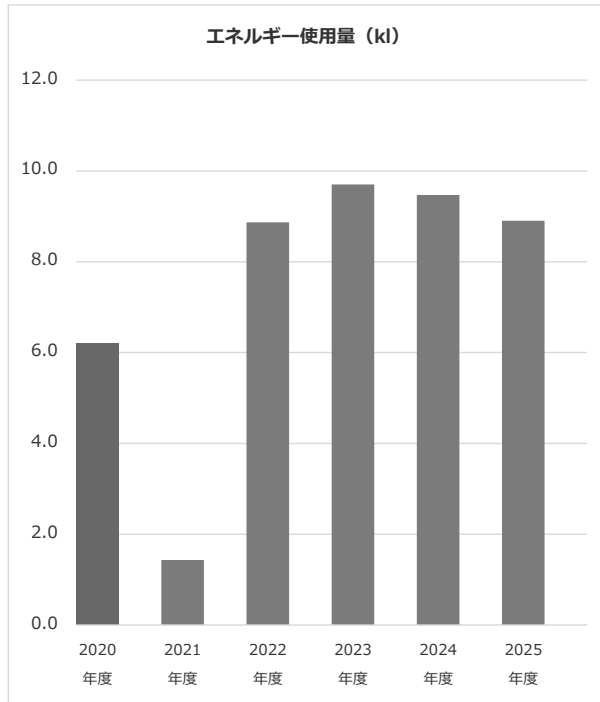
実績	前年度比	-6.0%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	各室に扇風機を常設し、エアコンと併用することで、適正な設定温度で運用できたこと。ロビーや事務室等の照明を、自然光を活用し、消灯を心がけたこと。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	240.0	55.6	343.8	376.0	367.0	345.0
エネルギー使用量(kl)	6.2	1.4	8.9	9.7	9.5	8.9
対前年度比(%)	—	-76.8%	518.3%	9.4%	-2.4%	-6.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	小和田公民館	計画	各室に扇風機を設置、扇風機併用でのエアコン適正使用、張り紙及び口頭で利用者に依頼
		実績	扇風機併用でのエアコン適正使用、張り紙及び口頭で利用者に依頼した。
2	小和田公民館	計画	ロビー、事務室等の照明は自然光で十分な時間は、消灯する。
		実績	ロビー、事務室等の照明は自然光で十分な時間は消灯した。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月4日（水）の館内会議において実施（職員、社会教育嘱託員全員参加）、夜間管理業務員4名については、連絡ノートで知らせて、各出勤日に説明
法令遵守確認研修	■ 実施	6月4日（水）の館内会議において実施（職員、社会教育嘱託員全員参加）、夜間管理業務員4名については、連絡ノートで知らせて、各出勤日に説明
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8 年 5 月 29 日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>エコオフィス行動ルールの取組目標については、職員全員に共有し徹底して取り組むことができた。全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標については、エネルギー使用量が前年比-6.0%削減であった。年間を通して職員自身が節電に取り組むだけでなく、館全体で節電に取り組んだ成果だと認識している。</p>	<p>公民館のロビーが令和6年度より夏のクーリングシェルターとなったことにより、ロビーが無人もクーラーを完全に切ることができないなど、節電への取り組みが難しくなっている。引き続き、職員全員で目標を達成できるよう取り組んでいきたい。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月18日

部局等名	教育推進部	課かい名	社会教育課鶴嶺公民館	推進責任者氏名	荒 名穂子
------	-------	------	------------	---------	-------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用しない部屋の照明は都度消灯し、エアコンの停止を行った。</li> <li>・利用者の消し忘れは、指導を行った。</li> </ul>
	具体的内容	使用しない部屋の照明を小まめに消灯する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	館内の情報共有や伝達事項はLogoチャットを活用し、電子化、ペーパーレス化を実施した。
	具体的内容	館内での情報共有は、可能な限り電子化する。	
3	取組項目	E. その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏季に、ゴーヤで作ったグリーンカーテンでロビー南側窓を覆い、室温上昇を防いだ。</li> <li>・近隣小学校の保護者への案内については、紙媒体ではなく学校の情報配信を使い、紙の消費を削減した。</li> <li>・花壇等への水やりは雨水を使用した。</li> </ul>
	具体的内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物の温度上昇抑制を図るためグリーンカーテンを育成する。</li> <li>・近隣小学校の全児童に紙で配布していたチラシを削減し、学校と協力して学校連絡・情報共有サービスで配信する。</li> <li>・散水用水等に可能な限り雨水を使用する。</li> </ul>	

【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

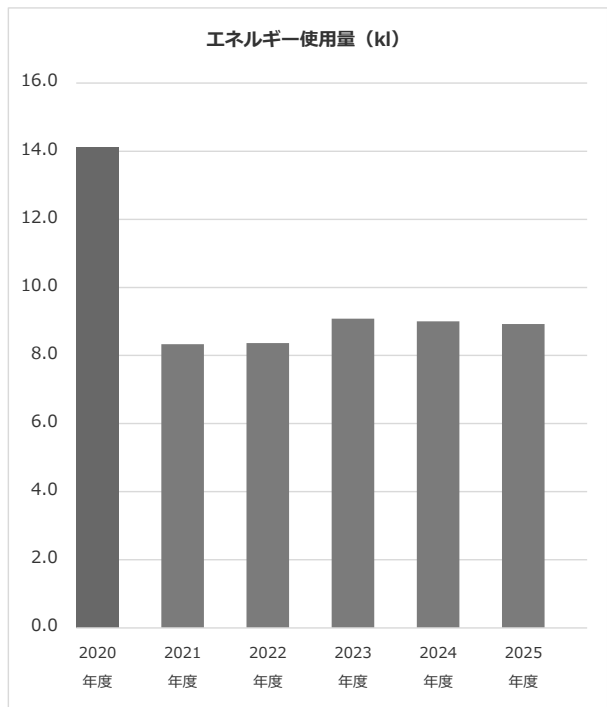
実績	前年度比	-0.9%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	想定を超える猛暑が続き、空調の使用量が増加した。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	547.0	323.0	324.3	352.0	349.0	346.0
エネルギー使用量(kl)	14.1	8.3	8.4	9.1	9.0	8.9
対前年度比(%)	—	-41.0%	0.4%	8.5%	-0.9%	-0.9%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	鶴嶺公民館	計画	室内機のフィルターや室外機のフィンコイルの清掃をそれぞれ年2回実施する。
		実績	室内機のフィルターや室外機のフィンコイルの清掃をそれぞれ年2回実施した。
2	鶴嶺公民館	計画	施設利用者へ空調、照明利用に係る省エネ活動について協力の声掛けを実施する。
		実績	施設利用者へ空調、照明利用に係る省エネ活動について協力の声掛けを実施した。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月14日の職員会議時に実施（対象者6名中6名参加）。C-EMSの概要と当年度の取組目標を確認した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月14日の職員会議時に実施（対象者6名中6名参加）。法令順守確認事項を確認した。
新任・異動者研修	■ 実施	10月異動者が1人いたため、11月1日に研修を実施。課で掲げる目標や取り組みについて共有した。
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月18日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員、施設利用者が省エネ活動に取り組んだものの、高齢者が多い利用者の体調面への影響も考えて空調設定せざるを得ない状況があり、かつクーリングシェルター指定施設でもあるため、「全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標」は微減であった。 職員間では、情報共有や伝達事項はLogoチャットを活用し、電子化、ペーパーレス化を実施した。また職員だけでなく、利用者へ施設利用時における消灯確認等の協力を呼びかけ、節電に努めた。	今後も、施設利用者の協力のもと、省エネ活動に取り組んでいく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月29日

部局等名	教育推進部	課かい名	松林公民館	推進責任者氏名	西山 昭一
------	-------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	利用していない部屋については、消灯を徹底した。 職員の1人1台パソコンについては、使用していない時は電源を切り、離席時はパソコンの蓋を閉じるようにした。
	具体的内容 館内の不要な照明については、消灯する。 長時間離席する際は、PCをスリープモードにする。	
2	取組項目 C. 廃棄物の削減	事務用品を計画的に管理して廃棄物を減らすとともに、再利用に努めた。 コピー用紙の裏面再利用及びフラットファイルの再利用を徹底した。 上記取り組みにより、廃棄物削減効果があった。
	具体的内容 事務用品を計画的な管理と再利用を図る。 再用品についても本当に利用する機会があるかを確認しながら、精査して受け取る。	
3	取組項目 E. その他	グリーンカーテンをロビーの窓の外に設置することにより、建物(施設)の温度上昇を抑制することが出来た。
	具体的内容 グリーンカーテンの育成により、建物の温度上昇抑制を図る。	

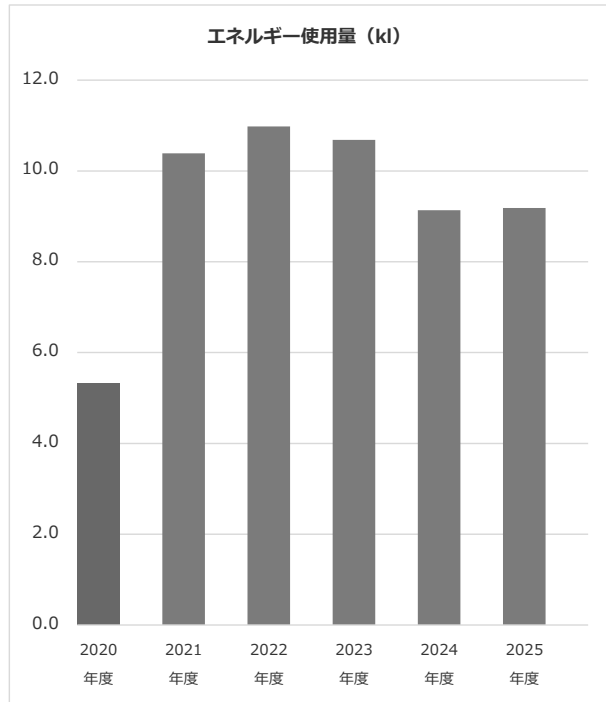
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	0.6%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	離席時はパソコンを閉じたり、スリープモードにしたり、館内の不要な箇所の電気を消す等、職員が意識して行動をしましたが、クーリングシェルトアのためのエアコン稼働もあり若干及びませんでした。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	205.9	402.6	425.6	414.2	354.0	356.0
エネルギー使用量(kl)	5.3	10.4	11.0	10.7	9.1	9.2
対前年度比(%)	—	95.5%	5.7%	-2.7%	-14.5%	0.6%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	松林公民館	計画 施設利用者への空調、照明利用の省エネ利用の声掛け
		実績 各部屋に省エネ協力の依頼事項を掲示した。
2		計画
		実績
3	0	計画 0
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	5月21日に実施。6名中6名参加。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
法令遵守確認研修	■ 実施	5月21日に実施。6名中6名参加。C-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」について確認するとともに、課かいにおける取組目標及び具体的な取組を検討し設定した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月29日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
職員の1人1台パソコンについては、電源を切る、蓋を閉じる等して節電をすることができました。 印刷については、両面印刷や2アップ印刷、使用済み用紙の裏面利用を徹底することにより、会議資料等の削減を図りました。 庁内間での事務連絡では、使用済み封筒を利用し、フラットファイルやその他事務用品についても再利用を徹底することにより、廃棄物の削減を図りました。 今後も引き続き節電や廃棄物の削減について、活動を継続してまいります。	今後も職員1人1人が環境に配慮し、廃棄物の削減やエネルギー使用量の削減、資源の有効活用を積極的に推進し、全体的な排出量の削減に繋げてまいります。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月26日

部局等名	教育推進部	課かい名	南湖公民館	推進責任者氏名	星谷尚央
------	-------	------	-------	---------	------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象: 全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エネルギー使用量が前年度比15.8%減となった。空調温度設定の事務所での集中管理など引き続き適切な空調利用に努めていく。
	具体的内容	節電、節水、ガス節約を心掛けるとともに、公民館利用者にも日々協力を呼び掛けていく。連絡手段としてロゴチャット等の活用をさらに進める。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	館内会議の資料を事前にロゴチャットで共有し紙使用の削減に努めた。引き続き紙資料の削減に努める。
	具体的内容	講座のチラシなどを裏紙として再利用をする。	
3	取組項目	E. その他	近隣施設から遊具を借りて主催事業を実施するなど資源の有効利用に努めた。
	具体的内容	他の施設の物品の貸し借りや転活等を行うことで、資源の有効利用や廃棄物の削減につなげる。	

【対象: グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

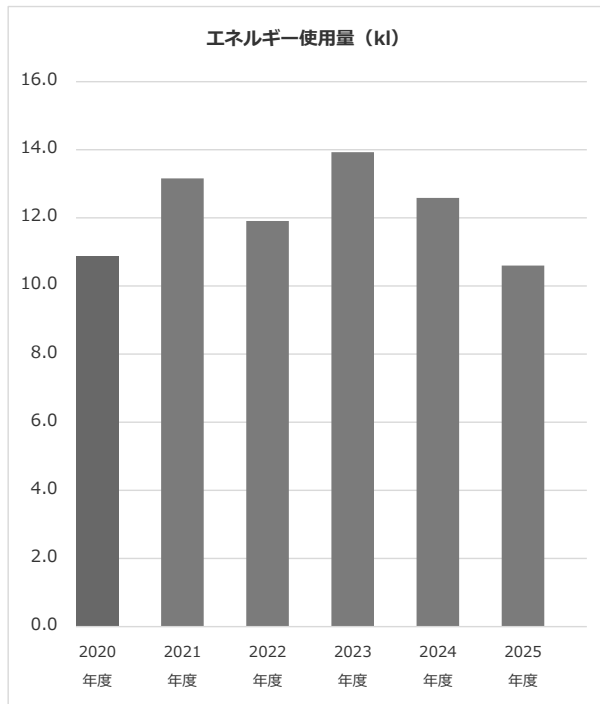
実績	前年度比	-15.8%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調温度設定を事務所で集中管理をして、適切な空調の利用に努めた。また、使っていない部屋の消灯を常に呼びかけた。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	422.0	510.0	461.7	540.0	488.0	411.0
エネルギー使用量(kl)	10.9	13.2	11.9	13.9	12.6	10.6
対前年度比(%)	—	20.9%	-9.5%	17.0%	-9.6%	-15.8%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	南湖公民館	計画	施設利用者へ空調、照明利用の省エネ協力を依頼する。
		実績	部屋利用時や各部屋への掲示物による協力依頼
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2)職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和7年6月27日館内ミーティングにて、推進責任者研修資料をもとに7年度の「重点取組項目」や南湖公民館の取組目標及び具体的な取組を説明予定。
法令遵守確認研修	■ 実施	令和7年6月27日館内ミーティングにて、推進責任者研修資料をもとに7年度の法令遵守事項等
新任・異動者研修	■ 実施	令和7年6月27日に実施。C-EMSの概要を説明した。
	(選択してください)	

(3)指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4)公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input checked="" type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
夏の猛暑やクーリングシェルターの開設もあったものの、各部屋の温度設定を事務所で集中管理したり部屋利用者へ節電の協力を求めていることで、電気使用量を含めたエネルギー使用量は令和6年度比較で15.8%の減少となった。令和7年度については猛暑の際の空調の適切な使用を心掛けながらも、省エネに結びついた。	熱中症予防を心掛けながら、エネルギー使用量の削減を進める。それに加えて資源の有効利用もさらに進めていく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月26日

部局等名	教育推進部	課かい名	香川公民館	推進責任者氏名	松下 晃久
------	-------	------	-------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エアコンを適切に使用するよう公民館職員のみならず、公民館利用者、図書館職員にも呼び掛けた。
	具体的内容	エアコンを適切に使用する。使用していないフリースペース等の電気をこまめに消灯する。長時間席を離れるときはパソコンの電源を切る。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	利用者懇談会が簡易印刷機を利用する場合は公民館が用紙を提供しているが、印刷前に印刷枚数を確認し、必要数のみ渡すようにした。
	具体的内容	印刷時に裏面使用や両面印刷、2アップ印刷を徹底する。紙媒体を前提としている事務について、見直しを進める。	
3	取組項目	C. 廃棄物の削減	産業廃棄物の収集日程を職員間で共有し、再利用ができないか検討したうえで、廃棄するようにした。
	具体的内容	封筒など事務用品を繰り返し利用する。ごみの分別を徹底する。利用者にごみの持ち帰りを呼び掛ける。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

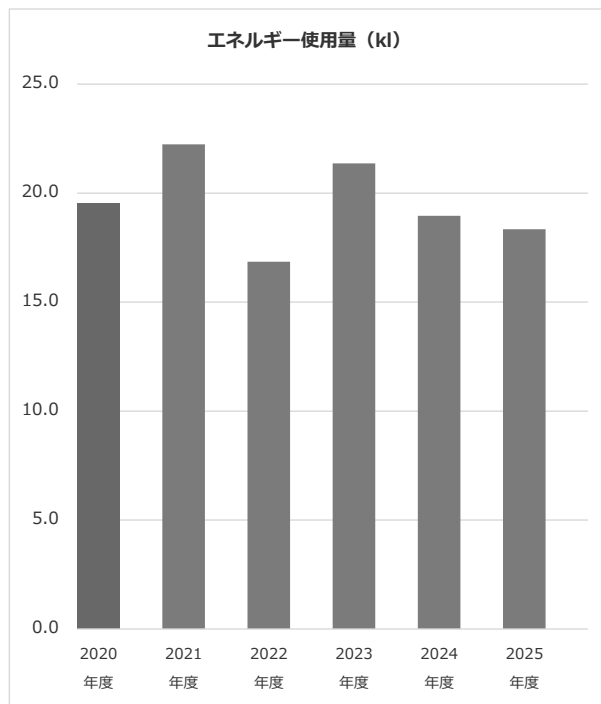
実績	前年度比	-3.3%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	予防保全工事により、12月の数日間、完全停電を伴う臨時休館となったことが大きいと考えられる。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	757.0	862.0	653.3	828.0	735.0	711.0
エネルギー使用量(kl)	19.5	22.2	16.9	21.4	19.0	18.3
対前年度比(%)	—	13.9%	-24.2%	26.7%	-11.2%	-3.3%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	空調設備	計画	利用者に貸室利用の際の省エネ協力を呼び掛ける。
		実績	利用者に貸室利用の際の省エネ協力を呼び掛けた。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

## (2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和7年6月20日の職場内研修で実施。「推進責任者用研修資料」を用い、改めて、推進責任者から基本的な事項についての説明を行い、様式1の取組目標を共有した。
法令遵守確認研修	■ 実施	取組目標設定研修に合わせて実施。様式2について確認した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

## (3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

## (4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

## 【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月26日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
上半期までは光熱水費が不足する状況であったが、12月に予防保全工事による臨時休館があったことで、結果的にエネルギー使用量が前年度を下回った。利用者からはエアコンの設定温度に対する苦情が多く、特に夏季は利用者とのやり取りで職員が精神的に疲弊してしまう状況となっている。	すでに今年度は5月から夏日となる日もあり、利用者からもエアコンの稼働開始について問い合わせを受けている。昨年以上の猛暑となるような報道もあることから、エアコンの設定温度については協力を呼び掛けつつ、柔軟に対応する必要があると考える。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和 8年5月19日

部局等名	教育推進部	課かい名	青少年課	推進責任者 氏名	鈴木 俊也
------	-------	------	------	-------------	-------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	エネルギー使用量削減を職員一人ひとり意識し、余計な電力を使用しないよう努めた。 今後は、取組目標を意識し続けるための施策が必要。
	具体的内容	使用時以外はPCを閉じることを徹底。 2フロア以内の移動は必ず階段を使用する。	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	ごみを排出しない工夫とごみの分別を徹底し、廃棄物削減に努めた。
	具体的内容	ファイルや封筒、事務用品を繰り返し利用する。ゴミの分別(プラごみ、紙資源)を徹底する。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	Wi-Fi環境が整いつつあり、会議や打ち合わせはペーパーレス化を行い、電子メールやlogoチャット等の積極的な活用を実施した。
	具体的内容	電子メール、logoチャット等を活用し、ペーパーレス化を推進する。印刷する際には両面印刷や集約印刷を積極的に活用する。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

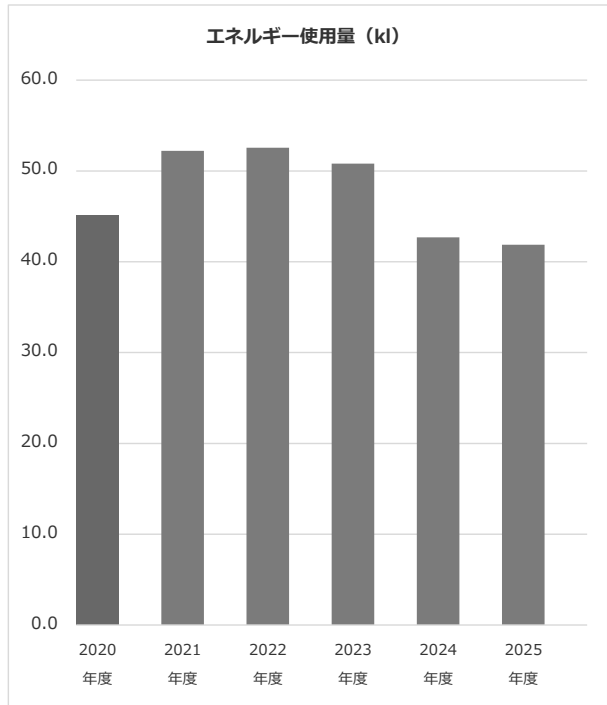
実績	前年度比	-1.9%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	児童クラブを運営している指定管理者には省エネを意識した環境整備を整え、最低限の電力利用を徹底した。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1749.0	2023.5	2036.8	1969.3	1655.0	1623.0
エネルギー使用量(kl)	45.1	52.2	52.5	50.8	42.7	41.9
対前年度比(%)	—	15.7%	0.7%	-3.3%	-16.0%	-1.9%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	公設民営児童クラブ	計画	省エネ意識を高く持ち、登所人数に合う照明・空調を心がける。余計なエネルギーを消費しないような対応をお願いする。
		実績	全施設計画通りに進めていただくのと共に、取り付け可能な場所には出入口の照明にソーラー電気を設置した。
2	0	計画	0
		実績	
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	令和7年6月25日（課内会議）にてG-EMSの概要と当年度の「重点確認項目」と「取組目標」及び具体的な取組を共有。課内全体及び対象施設に電子メールにて周知した。
法令遵守確認研修	■ 実施	上記研修と同時に実施予定。
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>社会情勢としても環境に対する意識は高い傾向であり、省エネ意識をもって活動している。ごみの分別の徹底や廃棄物の削減に対しては資源を有効活用し電子化の流れからペーパーレス化が進んでいる。</p>	<p>職員一人ひとりが継続的な取組目標に対する意識を持ち省エネルギーに関する啓発を行う。その他有効な方法を検討していく必要があり、定期的な情報共有や自発的な取り組みができるよう検討していく。</p>

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年5月22日

部局等名	教育推進部	課かい名	青少年課(体験学習センター)	推進責任者氏名	鈴木 俊也
------	-------	------	----------------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標		実績/今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	事務所内のエアコン集中操作盤そばに一日の貸館利用状況表を掲示し、利用のない部屋のエアコン利用を確認。各部屋の電気は巡回時に確認を行った。確認作業ができていたため、ある程度効果があったと思う。
	具体的内容	利用のない部屋のエアコン・電気の電源を消す	
2	取組項目	C. 廃棄物の削減	スタッフ間の情報共有はウェブを使用している。紙資源の削減は帳票(当センター独自のものを)をサイズダウンするなど改善を試みている。
	具体的内容	紙削減のため、スタッフ間の情報共有はウェブを使用。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	木材使用は続けており、木材があることで館内の雰囲気も和らぎ来館者に良い影響を与えている。
	具体的内容	プラスチック製品を極力使わず、木材など再生できる資材を利用する	

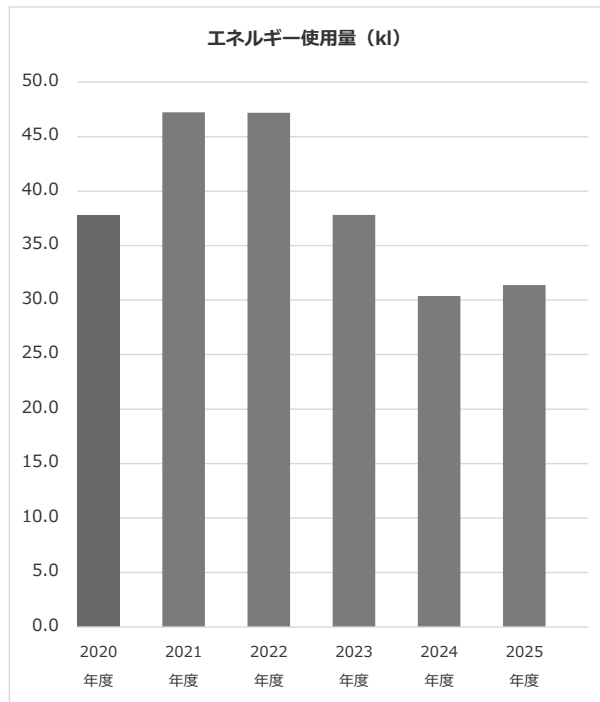
【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	3.3%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	来館者数、貸館利用者数が前年より大幅に増えたため、エネルギー使用量が前年比でプラスになってしまった。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	1465.0	1831.0	1829.0	1466.0	1177.0	1216.0
エネルギー使用量(kl)	37.8	47.2	47.2	37.8	30.4	31.4
対前年度比(%)	—	25.0%	-0.1%	-19.8%	-19.7%	3.3%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況	
1	プレフィルター清掃	計画	全熱交換機を含め、年4回実施する
		実績	6月、8月、12月、3月に実施
2	雨水樹バキューム清掃	計画	雨量の多い時期に年2回実施する
		実績	雨量の多い6月、10月に実施
3	0	計画	0
		実績	

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	指定管理者として7月14日に10人中8人が参加し、目標値とそのための取組を共有した
法令遵守確認研修	■ 実施	指定管理者として7月14日に10人中8人が参加し、法令順守について確認した
新任・異動者研修	■ 該当なし	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月22日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
エネルギー使用量については、夏の記録的な暑さに加え、来館者数、貸館利用者数が前年より大幅に増えたため対前年比でプラスとなったが、日頃から環境に配慮し、省エネルギーを心掛け、可能な限りの取組を実施できた。	引き続き、指定管理者にC-EMSIに配慮した運営を心がけるよう働きかけていく。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日: 令和8年5月28日

部局等名	教育推進部	課かい名	青少年課青少年会館	推進責任者氏名	鈴木 俊也
------	-------	------	-----------	---------	-------

### (1)目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象:全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10~11)の取組目標

No.	取組目標	実績/今後の課題など
1	重点取組項目 A. エネルギー使用量の削減	各諸室の空調の使用と温度の管理をするため集中管理を継続しました。集中管理と節電への協力についてのポップを表示し、施設全体で節電対策に取り組みました。エコオフィス行動ルールによる温度設定を設けるとともに、活動に応じて希望される温度を部屋ごとに対応し、施設利用者が安全に活動できる室温管理を行いました。
	具体的内容 エコオフィス行動ルールにより、夏季は25~28度、冬季は18~20度を目安に設定し、施設利用者が安全に活動できるよう室温管理を行います。	
2	取組項目 B. 資源の有効利用	職員間での共有事項はLoGoチャットで行い、PCが使えない職員のみ紙での共有を図りました。両面印刷・縮約印刷・裏紙利用・エコ印刷を徹底して行いました。
	具体的内容 職員間での共有事項はLoGoチャットを活用します。紙で印刷が必要な場合は、両面印刷や縮約印刷、裏紙の利用やエコ印刷を徹底して行います。	
3	取組項目 C. 廃棄物の削減	利用者用のごみ箱は自動販売機用以外は設置せず、ごみの持ち帰りを促す掲示を行いました。執務室の排出では、回収日の掲示を行い、清掃業者と連携し、事前配布された指定ごみの範囲での排出となりました。また職員の昼食等に伴い排出するごみについても、可能な範囲での持ち帰りをしました。
	具体的内容 マイバック・マイボトルの使用、利用者ゴミの持ち帰りを促す表示の掲示及びごみ箱を撤去することで、館全体で廃棄物削減に取り組めます。	

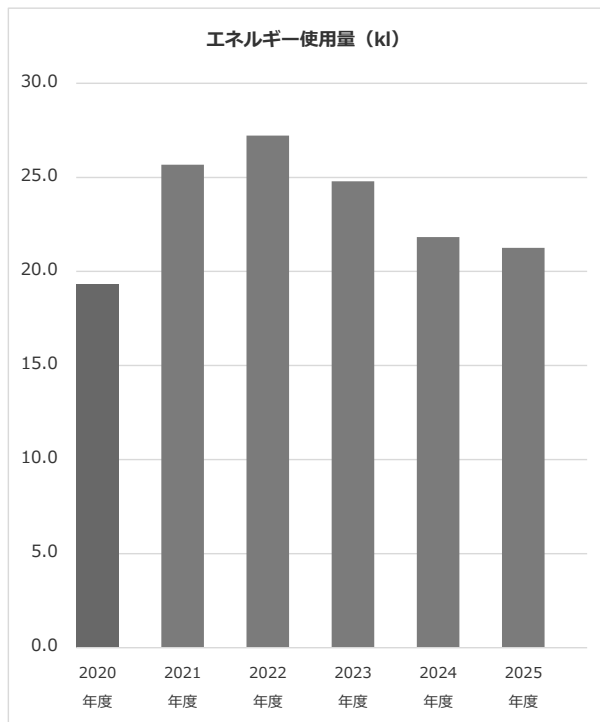
【対象:グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

実績	前年度比	-2.6%	達成状況	■ 達成
達成/未達成の理由	空調の使用と温度の管理をするための集中管理と、節電協力の周知を継続した。また部屋の室温設定の上下について利用者から希望があった場合に対応したことで、利用者も含めて節電の意識が向上し、施設全体で取り組み、エネルギー使用量を削減できたため。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	748.9	995.3	1055.3	961.0	846.0	824.0
エネルギー使用量(kl)	19.3	25.7	27.2	24.8	21.8	21.3
対前年度比(%)	—	32.9%	6.0%	-8.9%	-12.0%	-2.6%

…自動計算



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画/実施状況
1	青少年会館	計画 空調設備点検を年2回実施します。
		実績 空調設備点検を年2回実施しました。
2	青少年会館	計画 施設利用者へ空調や換気、照明利用の省エネを呼びかけます。
		実績 施設利用者へ空調や換気、照明利用の省エネを呼びかけました。
3	0	計画 0
		実績

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月13日の全体会議の際に令和6年度の省エネ実績を共有。令和7年度も引き続き、省エネの取り組みを館全体で行う事を共有した。夜間管理業務員がこの会議に参加していないため、別で共有予定。
法令遵守確認研修	■ 実施	7月の全体会議で実施
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input checked="" type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和8年5月28日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
「エコオフィス行動ルール」の取組目標は達成されており、研修等についても実施いたしました。 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標についても、前年度に引き続き目標を達成(対前年度比-2.6%)しました。	引き続き法令を遵守しながら、エネルギー削減に努めます。

## C-EMS実施計画書兼ふりかえり表

作成年月日： 令和8年 5月21日

部局等名	教育推進部	課かい名	図書館	推進責任者氏名	根岸 恵子
------	-------	------	-----	---------	-------

### (1) 目標及び進捗状況

全庁目標	エネルギー使用量を対前年度比で1%以上削減
------	-----------------------

【対象：全課かい】

#### ① 全庁目標達成に向けた「エコオフィス行動ルール」(実行計画P10～11)の取組目標

No.	取組目標		実績／今後の課題など
1	重点取組項目	A. エネルギー使用量の削減	図書整理日や土・日・祝日の開館日の時間外勤務が発生しないよう推進するとともに、使用しないPCの電源Off、使用しない場所の消灯などは声掛けや気付いた職員が消灯するなど、課として努める事ができた。
	具体的内容	図書整理日、給与支給日、期末手当支給日をノー残業デーとし、使用しないPCの電源Off、使用しない場所の消灯などの徹底によりエネルギー使用量削減を目指す。	
2	取組項目	B. 資源の有効利用	ロゴチャットを積極的に活用し、図書館イベントに係る連絡事項や研修の照会等、ペーパーレス化を推進し、資源の有効利用を推進することができた。
	具体的内容	ロゴチャットを積極的に活用し、図書館イベントに係る連絡事項や研修の照会等、ペーパーレス化を推進し、資源の有効利用に努める。	
3	取組項目	B. 資源の有効利用	消耗品台帳を作成、活用することで、計画的な購入ができた。
	具体的内容	消耗品台帳により、分室を含めた計画的な購入及び在庫管理を行う。	

【対象：グループ2(所管施設のある課かい)】 ※算定範囲は所管施設全て(グループ4(市立小中学校)、グループ5(指定管理施設)を含む)

#### ② 全庁目標達成に向けた設備機器の省エネの取組目標

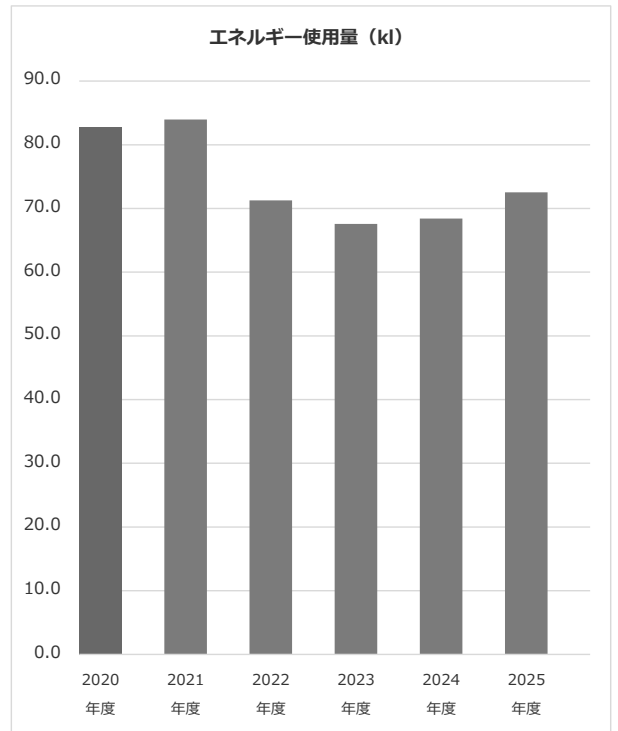
実績	前年度比	6.0%	達成状況	■ 未達成
達成/未達成の理由	気象状況により利用者からの要望への対応など空調機器の稼働日が多く、当初の想定を上回る消費電力量が増加したことによるもの。			

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
エネルギー使用量(GJ)	3208.0	3254.9	2762.1	2619.9	2652.0	2811.0
エネルギー使用量(kl)	82.8	84.0	71.3	67.6	68.4	72.5
対前年度比(%)	—	1.5%	-15.1%	-5.1%	1.2%	6.0%

…自動計算

#### 設備機器の保守・管理、運用改善の取組(実行計画P8)

No.	対象施設	計画／実施状況	
1	図書館	計画	空調機器(冷温水発生機)の温度設定の定期的な見直し
		実績	冷温水発生機だけでなく、業者によるアドバイスを踏まえ地下書庫の湿度・温度管理の見直しを行った。
2	図書館	計画	掲示などにより、施設利用者への空調、照明利用の省エネ協力の呼びかけ
		実績	掲示等施設利用者への協力を呼び掛け、一定の協力や理解を得たものの、クーリングシエルターでもあり、夏季・冬季においては来館者の健康管理を踏まえた使用を優先せざるを得ない状況だった。
3	0	計画	0
		実績	



※各施設のエネルギーデータは、LAPSSから抽出して添付

(2) 職場研修の実施状況

研修名	実施状況	内容
取組目標設定研修	■ 実施	6月19日(木)図書整理日(図書館閉館日)に、推進責任者用書面研修資料がわかりやすくまとめられているため活用し、C-EMSについて今一度説明するとともに、一事業者として取り組む必要性、今年度の「重点確認項目」等取組目標及び具体的な取組について説明した。
法令遵守確認研修	■ 実施	6月19日(木)図書整理日(図書館閉館日)に、「取組目標設定研修」と共に実施した。
新任・異動者研修	(選択してください)	
	(選択してください)	

(3) 指定管理者・委託業者への協力要請

実施状況		
<input type="checkbox"/> 関係する指定管理者・委託業者はない <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されている <input type="checkbox"/> 要望伝達・協力要請が実施されていない		
実施できていない項目	理由	対処状況、予定

(4) 公共工事における環境配慮について(500万円以上の公共工事の場合に記入)

実施状況		
<input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成し、環境に配慮した公共工事の設計又は施工を行った <input type="checkbox"/> マニュアルに基づくチェックシートを作成していない		
作成していない公共工事の名称	理由	対処状況、予定

【 推進責任者による評価 】

記入日 令和 8年 5月21日

目標の達成状況、活動の実施状況、実績に関する評価	今後の対応
<p>目標に対して、職員一人一人が日々意識することで電源Offや消灯などはこまめに行動し、また適切な空調管理に努めてきたところではあるが、夏季・冬季の気温により、利用者や職員の健康状態への配慮が必要な状況であったため、空調の稼働を抑えることが難しく、前年度よりエネルギー使用量が増加したものと考えている。</p>	<p>クーリングシェルターとしての機能維持や利用者及び職員の健康状態への配慮など使用せざるを得ない空調のエネルギー使用量からすると、職員一人一人ができる省エネに対する行動に限界を感じるころではあるが、今後も引き続き適切な空調管理や日々の取組に努めていきたい。</p>